

## 1 調査の名称

外国人観光客動向調査

## 2 調査の目的

本県を訪問する外国人観光客のうち個人旅行者への調査を通じて観光動向や傾向について分析を行い、本県の観光振興に資する基礎データを整備することにより、本県のインバウンド施策に活用し、データに基づいた戦略的かつ効果的なプロモーションにつなげることを目的とする。

## 3 調査対象の範囲

## (1) 地域的範囲

高知県全域

(2) 属性的範囲 (  個人  世帯  事業所  企業・法人・団体  地方公共団体  その他 )

調査の実施期間中に高知県を訪れる外国人個人旅行者

## 4 報告を求める個人又は法人その他の団体

## (1) 報告者数

約300人 (母集団の大きさ：約20,000人)

(2) 報告者の選定方法 (  全数  無作為抽出  有意抽出 )

①観光案内所を利用した外国人個人旅行者

②事業者から提案のあった個人旅行者の宿泊が多いと見込まれるゲストハウスまたは観光施設  
(以下「ゲストハウス等」という。) 10箇所程度を利用した外国人個人旅行者

## 5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

## (1) 報告を求める事項 (詳細は別添の調査票を参照)

## 【観光案内所：アンケート調査票】

①回答者の属性

②今回の日本訪問について (同行者、訪問地等)

③高知県での滞在について (移動手段、予算、情報源等)

(本調査には、意識等に関する事項も含まれる。詳細は調査票を参照)

## 【ゲストハウス等：インタビュー調査票】

①回答者の属性

②今回の日本訪問について (同行者、訪問地等)

③高知県での滞在について (移動手段、予算、情報源等)

④インタビュー実施施設

(本調査には、意識等に関する事項も含まれる。詳細は調査票を参照)

## (2) 基準となる期日又は期間

高知県に滞在している期間

## 6 報告を求めるために用いる方法

## (1) 調査系統

## 【観光案内所：アンケート調査票】

・配布：高知県－調査協力施設 (観光案内所)－報告者

・収集：報告者－高知県

## 【ゲストハウス等：インタビュー調査票】

高知県－民間事業者－報告者

(2) 調査方法

郵送調査     オンライン調査     調査員調査     その他（調査協力施設）

〔調査方法の概要〕

【観光案内所：アンケート調査票】

- ・ 県は、調査協力施設（観光案内所）に対して調査回答用のQRコードを印字したカードを配布する。
- ・ 調査協力施設（観光案内所）は、報告者に対して当該カードを手交し、報告者は専用のURLからオンライン回答（英語、中国語繁体字または韓国語）し、県へ報告する。

【ゲストハウス等：インタビュー調査票】

- ・ 県から調査業務を受託した民間事業者が、ゲストハウス等に調査員を派遣する。
- ・ 調査員は、調査票に基づき、報告者に対して直接聞き取りを行い、民間事業者を通じて県へ報告する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り     毎月     四半期     1年     2年     3年     5年     不定期     その他（    ）

（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：令和5年）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

令和6年10月上旬～令和7年2月末